

安全性データシート (SDS)

改訂年月日

平成29年9月21日-

1. 製品名及び会社情報

製品名 サビ落としイレクリーナー
用途 金属の錆び落とし・尿石・カルキ・エフロ・シリコン除去洗剤
製造元 米国製 BLAST OFF INTERNATIONAL
CHEMICAL & MANUFACTURING COMPANY
201 ElSCO Blvd Seaboard, NC27876
輸入総発売元会社 オープ・テック株式会社
住所 東京都板橋区成増2-27-8
電話 03-5997-1691
FAX 03-5997-1689

2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性 金属腐食性物質 : 区分 1
健康性に対する有害性 急性毒性(経口) : 区分 5
急性毒性(経皮) : 区分 外
皮膚腐食性/皮膚刺激性 : 区分 外
目に対する重篤な損傷性/目刺激性 : 区分 1
呼吸器感作性または皮膚感作性 : 区分 1
吸引性呼吸器有害性 : 区分 2

※記載無いものは分類対象外又は分類できない。

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 :
危険有害性情報 飲み込むと有害性のおそれ
重篤な目の損傷
呼吸器への刺激のおそれ

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 %	CAS.No.	労働安全衛生法	PRTR法
水	60以上	7732-18-5	非該当	非該当
リン酸	20以上	7664-38-2	618号	該当
エタノール	2	64-17-5	61号	該当
塩酸	0.005	7647-01-0	98号	非該当(0.1%以下)
亜鉛	0.5	-	非該当	非該当
染色剤	0.5	非公開	非該当	非該当

シックハウス・シックスクール配慮
厚生労働省指針成分(13物質)は、未使用

4. 応急処置

皮膚 : 長時間繰り返し接触した場合、皮膚炎を起こす可能性が有る。
目 : 目に対して刺激的である。目が赤くなったりする可能性がある。
吸引 : 蒸気を吸い込まないこと、製品が沢山散布される場合、マスク着用のこと。十分な換気の下で使用。
飲み込み : 体内に取り込まれた場合、吐気が生じるかも知れない。
応急処置 : 体内に取り込まれた場合、大量の水を飲むこと。炎症又は症候が悪化しているように思えた場合、医師の診断を受けること。
皮膚・目 : 水で洗い流す。炎症が消えない時は医師に見てもらう。

5. 火災時の処置

消化剤 : 炭酸ガス、水、粉末消火器
消化方法 : 可燃性の物を周囲から取り除く

6. 漏出時の処置

保護具及び緊急時処置 : 作業の際には、手袋・保護眼鏡・マスクを着用する
環境に対する注意事項 : 河川などへ排出され、環境への影響を起させないよう注意する。
浄化の方法 : おかぐず・土・砂・ウエスなどの吸着する物で対応する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 換気の良い場所で取り扱う
: 保護具(手袋、マスク、ゴーグル)を着用する。
: 取扱いの都度、容器を密閉する。
: 容器を乱暴に取り扱いをしない。
- 保管 : 直射日光を避ける。
: 容器は腐食、割れない物を使用する。
-

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 通常の換気状態で使用する。
保護具 : 手袋、マスク、ゴーグルを使用する。
-

9. 物理的及び化学的性質(原液の参考値)

- 物理的状态 : 液体
色 : うす紫
臭い : ライラック
沸騰点 : 132℃
蒸気圧 : 85mmHg
比重 : 1.11
ph : 1.8以下
水溶解度 : 100%
-

10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 一般環境下で安定
危険な反応 : 情報なし
避けるべき条件 : 情報なし
危険有害な分解生成物 : 情報なし
-

11. 有害性情報

- 急性毒性 (経口) : 混合物判定理論経口 LD50推定値ATEmix >5000mg/kg のため区分外とした。
急性毒性 (経皮) : データー不足のため分類できない。
急性毒性 (吸引) : データー不足のため分類できない。
皮膚腐食性/刺激性 : データー不足のため分類できない。
目に対する重篤な損傷性/目刺激性 : 本製品のphが1.8以下のため区分1とした。
生殖細胞変異原性 : データー不足のため分類できない。
発がん性 : データー不足のため分類できない。
生殖毒性 : データー不足のため分類できない。
特定標的臓器(単回暴露) : データー不足のため分類できない。
特定標的臓器(反復暴露) : データー不足のため分類できない。
吸引性呼吸器有害性 : データー不足のため分類できない。
-

12. 環境影響情報

- 残留性/分解性 : データーなし
BOD : データーなし
COD : データーなし
魚毒性 : データーなし
-

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 少量の本液はもしくは洗浄後の廃液を廃棄する場合は、水で十分に希釈しながら浄化槽もしくは下水に廃棄する。
: 大量に廃棄する場合は、内容を明示した上で免許を持った産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
汚染容器・包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後免許を持った産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
-

14. 輸送上の注意

- 陸上輸送 : 消防法 非危険物
海上輸送 : 船舶安全法 危険物 (腐食性物質)
航空輸送 : 航空法 危険物 (腐食性物質・酸性物質) 不可
国際規制
国連分類: 該当しない
国連番号: 該当しない
-

15. 適用法令

- 消防法 : 該当しない
PRTR法 : 該当しない
労働安全衛生法 : 該当しない
毒物及び劇物取締法 : 該当しない

船舶安全法 :該当しない
航空法 :該当する

16.その他の情報

GHS対応ガイドライン 社団法人 日本科学工業会

本資料は、製品に関する情報提供を目的としたものであり、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。